

全国的に発生が拡大しているトマトすすかび病

(本文 9 ページ参照)



① トマトすすかび病の葉裏初期病徴
葉かび病よりやや黒っぽい菌
そうを形成する



② トマト葉かび病の葉裏初期病徴
すすかび病より菌そうは密で
ある



③ トマトすすかび病菌の分生子
淡褐色、鞭状または円筒形



④ トマト葉かび病菌の分生子
淡褐色、単胞から2胞

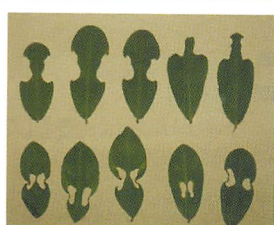
黒田 克利氏原図

ヒョウタンゾウムシ類の発生生態と防除

(本文 17 ページ参照)



① サビヒョウタンゾウムシ
成虫



② 幼虫によるラッカセイ葉の食害



③ 幼虫によるゴボウの食害

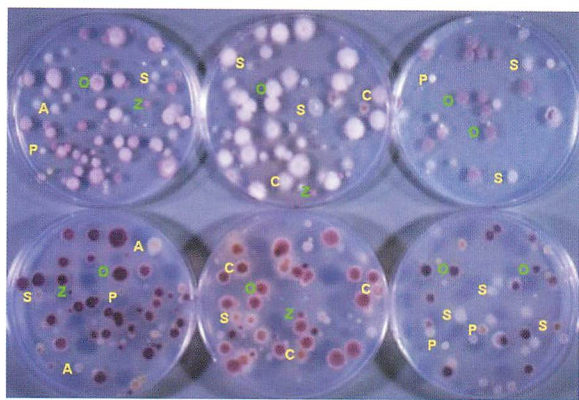


④ 幼虫によるネギの食害

片瀬 雅彦氏原図

PCNB を用いない *Fusarium oxysporum* 用選択培地

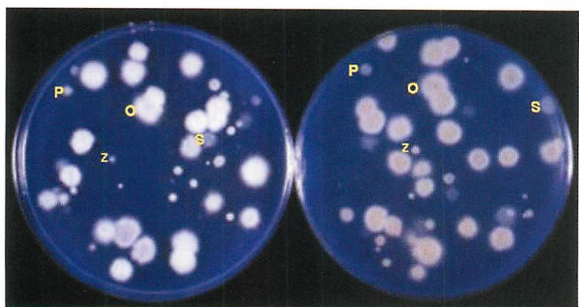
(本文 50 ページ参照)



① Fo-G1 上の *F. oxysporum* と雑菌のコロニー

自然発病土の 100 倍希釈懸濁液 0.5 ml を Fo-G1 上に広げた。
左からレタス根腐病土、セルリー萎黄病土、トマト萎凋病土。
上段：表面、下段：裏面。

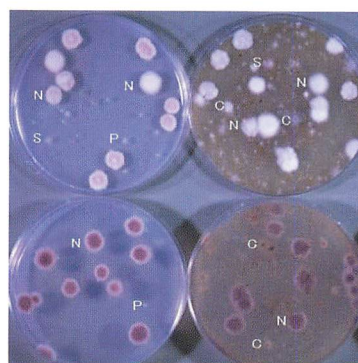
コロニー左側の文字は、O : *F. oxysporum*,
z : 赤紫色の未同定菌, S : *F. solani*,
C : *Cylindrocarpum* sp., P : *Penicillium*,
A : *Aspergillus*であることを示す。



② Fo-W1 上の *F. oxysporum* と雑菌のコロニー

レタス根腐病土の 100 倍希釈懸濁液 0.5 ml を Fo-W1 上に広げた。
左：表面、右：裏面。コロニー左側の文字は①と同じ。

西村 範夫氏原図



③ Fo-N1 上の *F. oxysporum* と雑菌のコロニー

セルリー萎黄病菌の *nit3* 孢子をセルリー萎黄病土の 100 倍
と 10 倍希釈懸濁液に懸濁し、100 倍希釈懸濁液 0.5 ml を
Fo-N1 (左)、10 倍希釈懸濁液 1 ml を Fo-N2 (右) 上に広げた。
上：表面、下：裏面。N は *nit* 菌コロニーであることを示す。